

教職員一覧

令和元年5月1日現在

職名	氏名	担任	校務分掌	着任年月日	前任校
校長	鈴木伸行			30. 4. 1	士別市上士別中
教頭	與板博志			31. 4. 1	士別市士別小
教諭	橋本一枝	教務主任	教務・教務	28. 4. 1	旭川市末広小
教諭	相澤朋子	T T	研修・研修企画	31. 4. 1	旭川市共栄小
教諭	西島さなえ	1年1組	文化・図書	27. 4. 1	東神楽町東神楽小
教諭	洞静香	2年1組	保健体育・環境	30. 4. 1	旭川市大有小
教諭	鹿島菜子	3年1組	研修・研修企画	30. 4. 1	幌加内町幌加内小
教諭	福本慎吾	4年1組	教務・教務	30. 4. 1	旭川市北鎮小
教諭	小室文恵	5年1組	生徒指導・児童会	30. 4. 1	旭川市愛宕東小
教諭	山崎純	6年1組	生徒指導・児童会	30. 4. 1	旭川市共栄小
教諭	関根朋子	コーディネーター	研修・研修庶務	29. 4. 1	旭川市高台小
教諭	窪田このみ	たんぼぼ	生徒指導・生徒指導	25. 4. 1	旭川市大有小
教諭	山本一範	わかば	文化・情報	26. 4. 1	旭川市忠和小
教諭	倉持依子	たけのこ	保健体育・環境	29. 4. 1	東神楽町東神楽小
教諭	山本紀子	たけのこ	教務・教務	30. 4. 1	名寄市風連中央小
教諭	佐藤定秀	ひまわり	生徒指導・生徒指導	26. 4. 1	旭川市日章小
教諭	田中啓子	つくし	文化・学芸	24. 4. 1	旭川市神居東小
養護教諭	宮田もも子		保健体育・保健	31. 4. 1	旭川市青雲小
栄養教諭	中西香		保健体育・食育	26. 4. 1	剣淵町剣淵小
事務職員	島尻日踏野		事務施設	28. 4. 1	旭川市旭川中
学習支援員	清水一輝			30. 4. 1	
学習支援員	塚澤栄一			30. 4. 1	(上富良野町上富良野中)
別支援員	原田聖子			26. 4. 1	
特別支援員	大平早苗			26. 4. 1	
公務補	田中伸章		施設	27. 4. 1	鷹栖町北野小
事務生	両瀬裕美		事務	23. 1. 14	
学校司書	中野育子			30. 4. 1	

【学校医】内科 浅井 真一郎 歯科医 木津 真庭

児童数

令和元年5月1日現在

学年	1	2	3	4	5	6	小計	2 たんぼぼ	2・3・6 たけのこ	6 ひまわり	2 わかば	合計
学級	1	1	1	1	1	1	6	1	7	1	1	10(4)
男子	6	9	16	9	9	14	63	1	7	1	1	10
女子	9	5	8	5	14	17	58	0	0	0	0	0
小計	15	14	24	14	23	31	121	1	7	1	1	131

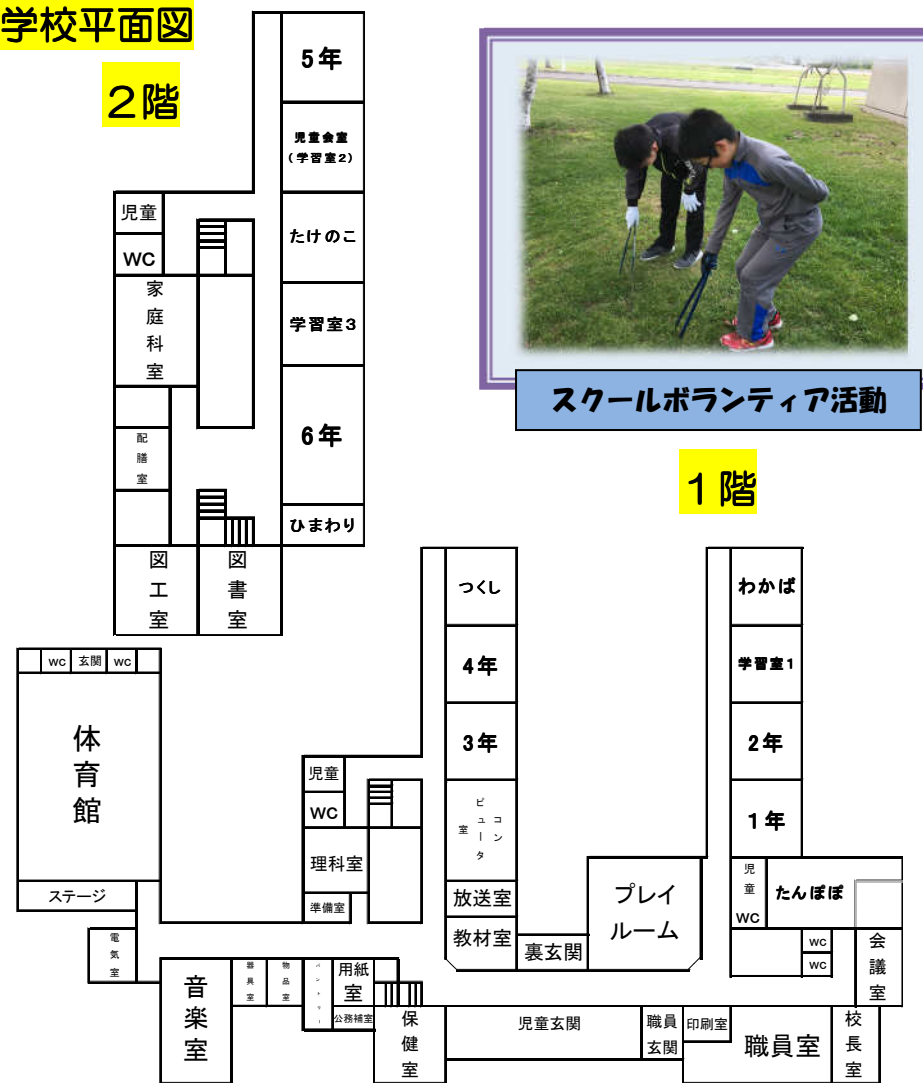
PTA役員一覧

役職	役員氏名
会長	古川 卓(P)
副会長	松田 直人(P)
副会長	長原 妙子(P)
監査	武田 千晶(P)
監査	小野寺 民恵(P)
庶務会計	四十川 朋代(P)
事務局長	與板 博志(T)
事務局次長	宮田 もも子(T)
庶務会計	島尻 日踏野(T)



授業風景

学校平面図



＜地域ふれあい産業学習＞

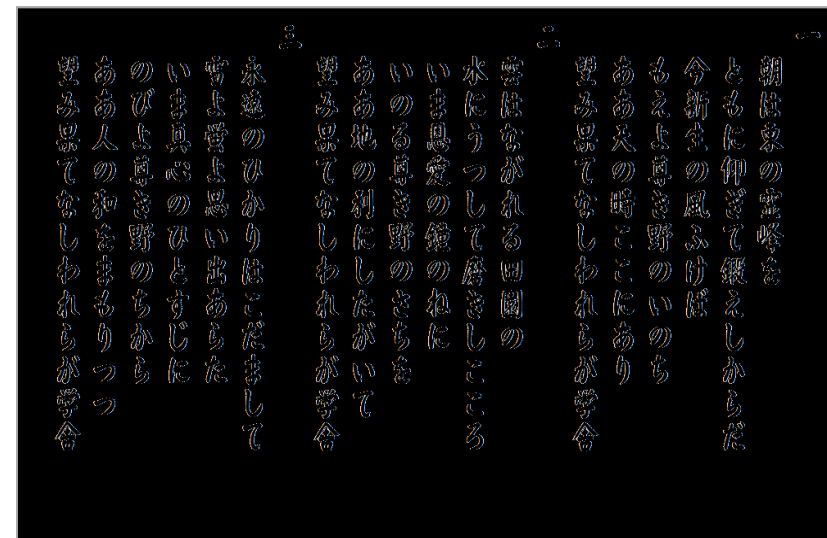


これまで、本校では、地域の人材・環境を生かした学習として、田植えや米作り、みそ作りなどの活動をしてきました。今年度からは、さらに地域に根ざした学習として、町の特産品であるトマトジュースをトマトの栽培から、豆腐作りを大豆栽培から行う学習をします。地域産業への興味・関心の高まりとともに、地域のよさを実感し、自己の生き方を考え、郷土を愛する心を育みます。

令和元年度



学校要覧



校歌
作詞 青木 晃
作曲 栗林 辰男

【教育目標】

豊かな心とかかわる力を持ち
たくましく生きぬく子どもを育成する

《令和元年度の重点》

目標をもって、主体的に学び続ける（やり遂げる）児童の育成



鷹栖町立鷹栖小学校

〒071-1211
上川郡鷹栖町北1条1丁目4番1号
TEL 0166-87-2219
FAX 0166-87-2170

鷹栖小学校沿革の概要

年	月	沿革	
明治	31	6 設立許可 近文第二尋常小学校として近文 12 線 10 番地説教所(後に静福寺)にて授業開始(修業年限3年)	
	34	11 同地に仮校舎を建て開校式を挙行・同月、12 線 6 番地に分校設置(後の北野小学校)翌年分校独立	
	41	3 13 線 9 番地に校舎建築移転・翌年 10 線 10 号に移転	
	43	4 小学校令改正で義務教育年限6年となる	
大正	2	8 補修科廃止・高等科を併置・校名を近文第二尋常高等小学校とする	
	14	5 校名を鷹栖尋常国民学校とする	
昭和	16	4 校名を鷹栖国民学校と改称	
	22	4 学制改革により鷹栖小学校と改称・鷹栖第一中学校を付設(5月)	
	23	8 開校 50 周年記念式典挙行	
	25	12 鷹栖第一中学校を分離	
	33	9 開校 60 周年記念式典挙行・校歌制定	
	40	1 給食センター方式による給食開始	
	43	9 開校 70 周年記念式典挙行	
	44	6 町制施行に伴い校名を鷹栖町立鷹栖小学校と改称	
	47	4 大成小学校を鷹栖小学校に統合・新校舎工事開始	
	11	健康優良学校中央表彰を受ける(48,50,51 年度)	
	48	12 新校舎落成記念式典並びに祝賀会を行う	
	52	8 理科園(庭園)PTAより完成	
	53	1 開校 80 周年記念式典挙行(9月) 上川管内教育実践表彰を受賞(課題)2月	
	56	10 教育実践発表会「生きる力を培う教育」(管内教育研究学校)	
和	57	10 中央地区教育研究会・電気暖房取替え	
	58	8 中央地区PTA研究大会・PTA組織改革	
	59	12 教育実践発表会「生きる力を培う教育」日中友好記念植樹	
	60	11 教育実践発表会「進んで学習立ち向かう子供の育成」	
	61	7 オサラッペ子供の国建国記念式典・教育実践発表会	
	62	7 オサラッペ子供の国建国2周年記念式典・教育実践発表会	
	63	7 オサラッペ子供の国建国3周年記念式典・教育実践発表会	
	10	開校 90 周年記念公開研究会(10月) 記念式典挙行(11月)	
	平成	1	2 上川管内教育実践表彰受賞
		7	校舎第二期大規模改造工事
		2	10 上教研中央地区研究大会・グラウンド改修第一期工事
3		10 上川教育研修センター協力校・公開研究会・グラウンド第二期工事	
4		10 上川教育研修センター協力校・公開研究会・グラウンド工事完了	
10		鷹栖町開基百年記念植樹	
6		6 築山改修作業(PTA事業)	
7		8 視聴覚室改修工事(絨毯張り替え)	
10		4 北成小学校を鷹栖小学校に統合	
11		11 開校百周年記念式典・祝賀会挙行	
11		10 北海道学校体育研究連盟研究大会鷹栖大会開催・第 16 回公開研究会	
12		12 北海道教職員弘済会教育実践論文「特選」入選	
12		10 文部省等主催日本学校体育研究大会において、日本学校体育研究連合会より表彰	
13		4 鷹栖中央小学校を鷹栖小学校に統合	
7		第 45 回全国小学校体育科教育研究会・北九州大会研究発表	
14		4 北斗小学校を鷹栖小学校に統合	
15		2 上川管内教育実践表彰受賞(上川教育局)	
16		10 上川管内教育研究会中央地区研究大会・町教育研究会・第 22 回公開研究会(国語科)	
11		北海道教育公務員弘済会より教育実践表彰受賞・教育助成論文で準特選受賞	
17		3 平成 17 年度北海道公立学校教育課程実践研究表彰受賞(全文掲載)	
19		9 第 52 回北海道吹奏楽コンクール出場 金賞受賞	
20		9 開校 110 周年記念第 25 回公開研究会(算数科)	
11		第 53 回北海道吹奏楽コンクール出場 銀賞受賞	
12		開校 110 周年記念式典挙行	
成		1	北海道教育公務員弘済会教育助成論文準特選受賞
		4	スクールバンドフェスティバル東北大会出場
		21	9 上川教育研修センター協力校指定
		22	9 第 55 回北海道吹奏楽コンクール出場 銀賞受賞
		9	第 27 回公開研究会・鷹栖町教育研究会(算数科)
		23	9 第 28 回公開研究会(国語科)
	24	9 第 57 回北海道吹奏楽コンクール出場 銀賞受賞	
	9	第 29 回公開研究会(国語科)	
	25	9 第 58 回北海道吹奏楽コンクール出場 銀賞受賞	
	9	第 30 回公開研究会・鷹栖町教育研究会	
	26	9 第 59 回北海道吹奏楽コンクール出場 銀賞受賞	
30	7	校舎改修工事(普通教室・廊下等)	
	27	8 第 60 回北海道吹奏楽コンクール出場 金賞受賞	
	9	北海道教育公務員弘済会教育実践表彰	
	9	第 34 回北海道小学校バンドフェスティバル苫小牧大会出場 銀賞受賞	
	28	7 校舎改修工事(プレイルーム・児童用トイレ)	
	8	第 61 回北海道吹奏楽コンクール出場 金賞受賞	
	9	第 35 回北海道小学校バンドフェスティバル苫小牧大会出場 銀賞受賞	
	9	北海道教育公務員弘済会教育実践表彰	
	12	校舎改修工事(児童用玄関前廊下天井塗装)	
	29	8 校舎改修工事(校舎外壁補修塗装)	
	9	第 62 回北海道吹奏楽コンクール出場 金賞受賞	
9	第 36 回北海道小学校バンドフェスティバル苫小牧大会出場 銀賞受賞		
30	11	鷹栖町教育研究会	
	8	校舎外壁塗装工事	
	9	第 63 回北海道吹奏楽コンクール出場 銀賞受賞	
	9	第 37 回北海道小学校バンドフェスティバル苫小牧大会出場 銀賞受賞	
	11	開校 120 周年記念式典	

鷹栖小学校学校経営の概要

令和元年度 鷹栖小学校の経営

校訓 「思いやりの心」(平成 13 年 3 月制定)

学校教育目標 (平成 12 年 3 月制定)
『豊かな心とかかわる力を持ち、たくましく生きぬく子どもを育成する』

具体目標「たかす」(目指す子ども像)

	たくましい子	かしこい子	すなおな子
低学年	めあてをもち、元気ががんばる	正しいことば遣いで発表する	仲良く係や当番活動に取り組む
中学年	目標や努力の大切さがわかる	考えを出し合い、認め合って学習する	自分の役割に責任をもって活動する
高学年	目標に向かい、見通しをもってやり遂げる	目的を意識し、学習続けられる	協力し合い、まわりに感謝しながら活動する

「判断基準は子どもの成長」(経営方針 1)

- ・学校は子どもたちのために何を教えるべきか
- ・子どもの成長のために教職員は存在する

「教師力を高め、情報を共有し連携する教師集団」(経営方針 2)
・自己研鑽を惜しまない教師
・協働の意識をもって信頼される教師集団

『チーム鷹栖小』から『コミュニティスクール鷹栖小』へ(経営方針 3)
・地域の教育力を最大限活かす
・鷹栖小児童とかかわるすべての方とチームを組む

年度の重点

「目標をもって、主体的に学び続ける(やり遂げる)児童の育成！」

人は誰でも他から愛されたい、より良く生きたい、より良く成長したいと願っている。子どもたちは先生からほめられたい、友達から認められたいと願っている。また、本当は自分の力を試したいと思っている。教職員は、まずは子どもたちに自信や自尊感情・自己有用感をもたせることが大切である。それが他を愛することができる基盤である。そのためには、分かる授業・何ができるようになったかが実感できる授業が大切であり、子どもたちの学習への姿勢(特に『聞く』)も大いに問われる。そこで、教科指導を中心に学校教育全体で、「自主性」を育み、最後までやり遂げる経験を意図的・計画的に数多く仕組んでいく必要がある。

鷹栖小学校研究全体構造図

【本校の教育目標】

「豊かな心とかかわる力を持ち、たくましく生きぬく子どもを育成する」
・たくましい子(体) ・かしこい子(知) ・すなおな子(徳)

【今年度の重点教育目標】

目標をもって、主体的に学び続ける(やり遂げる)児童の育成！
～算数科を窓口にして～

【地域・保護者・教師の願い】

- ・自ら意欲的に学習に取り組む子
- ・算数が楽しいと思える子
- ・自分の考えを自信をもって発表することができる子
- ・粘り強く学習に取り組む子
- ・身に付けた知識や技能を生活や学習に活用することができる子

【子どもの実態】

算数科に関わる課題(前年度の反省から)
・基礎、基本の力の積み上げが不十分の子が多い。
・自ら考え主体的に解決しようとする力が乏しい。
・自分の考えをもったり、自信をもって発表したりする子が少ない。
・学習規律が整っていない。
その他の課題
・聞く力が弱い ・規範意識の低下

【算数科における今日的な課題】

・計算などの技能の定着については低下傾向は見られないが、計算の意味を理解することなどに課題が見られる。
・身に付けた知識や技能を生活や学習に活用することが十分でない。
・PISA2015では、数学的リテラシーの平均得点は国際的に見ると高いなどの成果も見られるが、学力の上位層の割合はトップレベルの国・地域よりも低い。

【目指す子ども像】

○問題解決に向けて主体的に考える子 ○自分の考えを表現できる子 ○基礎・基本を身に付ける子

【研究主題】

主体的に考え、確かな学力を身につける子の育成
～「わかる」「できる」「楽しい」を実感できる算数科の授業づくり～

授業づくりの視点1 <導入場面『つ』『み』>	授業づくりの視点2 <個人思考『か』・集団思考場面『ひ』>	授業づくりの視点3 <終末場面『ま』>
問題の内容や提示の吟味、課題設定の工夫	表現力の向上を図る集団思考場面の工夫	まとめの共有、練習問題での学習内容の定着
◎問題の内容・提示の吟味 ○課題設定の工夫 ○実態に応じた数値の設定 ◎教材の工夫 ○学習のゴールの明確化	◎ノート指導 ◎指名計画 ◎発表や交流の形態の工夫 ◎表現力を高めるための手立て ○板書計画	○まとめの共有 ○習熟時間の確保 ◎練習問題の吟味

ICTの効果的な活用 ・ TTの効果的な活用

【日常の授業を支える土台づくり】

- 授業展開の基本 ○板書の基本 ○ノートの基本 ○教室環境の基本
- 話し方・聞き方・座り姿勢の基本 ○朝読書 ○各種テストの実施と分析
- 算数アンケートの実施と分析 ○家庭学習との関連 ○放課後学習の実施